

主要活断層帯の長期地震発生確率値の修正内容

2008年1月1日現在

断層帯名	起震断層／活動区間	活動間隔	地震後経過率	30年	50年	100年	300年	集積確率	これまでの記載内容	修正内容
月岡		7500以上	0.1以下-0.9	0-1	0-2	0-3	0-10	0-30	0.1-0.9	記載ミス
関谷		2600-4100	0.08-0.3	0	0	0	0-0.003	0	0.07-0.3	算定基準日更新による変更
境峠・神谷	主部	1800-5200	0.5-2より大	0.02-13	0.04-20	0.09-40	0.5-70	0.1-90より大	0-90より大	記載ミス
跡津川		2300-2700	0.06-0.07	0	0	0	0	0	0.06	算定基準日更新による変更
伊那谷	主部	5200-6400	0.04-0.1	0	0	0	0	0	0.05-0.1	最新活動時期を、根拠とした具体的な年代(西暦1725年)を用いて再計算したことによる変更
養老-桑名-四日市		1400-1900	0.2-0.6	0-0.7	0-1	0-3	0.001-20	0-1	0-0.6	算定基準日更新による変更
有馬-高槻		1000-2000	0.2-0.4	0-0.02	0-0.06	0-0.3	0-9	0-0.01	0-0.009	算定基準日更新による変更
生駒		3000-6000	0.2-0.5	0-0.1	0-0.3	0-0.6	0-3	0-0.6	0-0.5	算定基準日更新による変更
伊勢湾	主部／南部	5000-10000	0.2-0.4	0-0.002	0-0.004	0-0.009	0-0.06	0-0.006	0-0.003	算定基準日更新による変更

経年により値が変化したもの  
その他の修正